

産業保健研修会（2026年4月～2026年5月）

研修 番号	開催場所 / 日時	テ マ	講 師	会 場 等
1	【松江】 4月9日(木) 14:00～16:00	産業医にできること、できないこと	塩飽労働衛生コンサルタント事務所 所長 塩飽 邦憲	松江テルサ 研修室1 (専門2単位)
		産業医は事業主または、労働者に対して安全や健康の保持増進について意見を述べることはできる。しかし、その実施については事業主、本人、場合によっては職場の了解が必要である。事例を通して、産業医にできないことをできることに変えるスキルを解説する。		
2	【浜田】 4月16日(木) 14:00～16:00	障害のある人への合理的配慮について	島根大学医学部 環境保健医学講座 教授 名越 究	いわみーる 402研修室 (専門2単位)
		令和6年4月1日から障害のある人への合理的配慮の提供が義務化され、事業者は雇用している人に対して合理的配慮が求められます。「合理的配慮」の内容は、障害特性やそれぞれの場面・状況に応じて異なります。本研修では、産業医として知っておくべき「合理的配慮」について解説します。		
3	【出雲】 4月23日(木) 14:00～16:00	職場で役立つ感染症アップデート :いま知っておきたいポイント	島根県立中央病院 感染症科 部長 中村 嗣	朱鷺会館 1F会議室 (専門2単位)
		麻疹・結核・带状疱疹など近年再注目される感染症を取り上げ、高齢化した職場や外国人労働者の増加を踏まえた感染症リスクと留意点を解説します。最新動向を踏まえ、職場で実践できる感染症対策のアップデートを呼びかける内容です。		
4	【浜田】 5月9日(土) 14:00～16:00	進めよう！化学物質の自律的管理 ～リスクアセスメントの実践ついて～	田中安全衛生コンサルタント事務所 代表 田中 誠	いわみーる 301研修室 (専門2単位)
		労働安全衛生法に基づく化学物質リスクアセスメントの対象物質は、GHS分類により危険性・有害性が確認されたすべての化学物質へと順次拡大されており、事業場における化学物質管理は「自律的管理」へと大きく転換しています。本研修では、労働災害防止を目的として、事業場が主体的に取り組む化学物質リスクアセスメントの進め方について解説します。		
5	【出雲】 5月14日(木) 14:00～16:00	産業医にできること、できないこと	塩飽労働衛生コンサルタント事務所 所長 塩飽 邦憲	朱鷺会館 1F会議室 (専門2単位)
		産業医は事業主または、労働者に対して安全や健康の保持増進について意見を述べることはできる。しかし、その実施については事業主、本人、場合によっては職場の了解が必要である。事例を通して、産業医にできないことをできることに変えるスキルを解説する。		
6	【松江】 5月28日(木) 14:00～16:00	生涯にわたる男女の健康の包括的支援 ～不妊治療・妊娠出産・男女における 更年期障害～	国立大学法人 島根大学医学部 産科婦人科学講座 講師 皆本 敏子	松江テルサ 研修室1 (専門2単位)
		男女ともに年齢に応じた体調の変化、ライフイベントをどのように支援し、離職予防や生産性の向上へのつなげていくかが社会的な課題となっている。男女すべての健康をいかに支えていくか病院の取り組みだけでなく、行政における支援対策も含めて解説する。		